

PBL II -58 コミュニティアート2021/Project Based Learning II

担当教員/Instructor 情報教員, 森脇 裕之, 開発 好明

対象学年/Eligible grade - 開講学期/Semester 2021年度/Academic Year 通年/One-Year

授業形態/Type of class

時間割コード/Registration Code PB58

単位数/Credits 2

備考/Remarks

オフィスアワー/Office hours

【サブタイトル/Subtitle】

【授業のねらい/Course Objectives】

相模原市を対象に、アートによって市民が元気になる企画を立案して、展示やワークショップを実行するプロジェクト型の授業を、教育機関や自治体、市民団体と連携して実施する。前期は相模原市立桜台小学校と連携して、小学校の図工授業でワークショップを実施する。小学校四年生を対象に、学生が講師となって授業を行う。実際の教育現場でこどもの創作に立ち会うことで、伝達コミュニケーションのあり方を深く考える機会を得て、教職を目指す学生はもちろん、すべての受講生にとって自分の創作姿勢の原点を問い直す体験になる。

後期は県立弥栄高校生とともに、共同連携授業として取り組む。JR相模原駅周辺の商店街の方々と親交を深めながら、地域活性化の課題に取り組み、未来に向けてのメッセージを多くの市民に届けるため、大学生と高校生共同でプロジェクトを企画し実行する。

この2つのプロジェクトを手がけることによって具体的な事例のなかから、まちづくりにとって有効なアートの考え方を学ぶ。アートによる社会参画活動を通じて、自分からアート活動を主導できる能力を身につけ、それぞれ将来の創作活動のモチベーションにつなげてゆく。

【到達目標/Course Goals】

1. 体験型ワークショップを通じて、こどもたちに美術の創作世界のすばらしさをメッセージとして伝える。
2. ワークショップの運営で役割分担をして、それぞれがグループ組織のなかで自分の責任を果たす。
3. 教育現場を体験し、こどもの教育現場でアートやデザインがどのように重要な役割を果たすのか考える。
4. 地域社会と大学が連携することによって得られる、社会的な効果について考える。

【授業の展開計画／Class schedule】

前期プロジェクト【相模原市立桜台小学校 桜台美術館プロジェクト】

第1週 前期プロジェクト説明。

メンバー自己紹介と役割分担

第2週 ワークショップ事例学習

過去に実施されたワークショップの事例学習。

第3週 桜台小学校

現地学習 小学校の教室下見、授業参観、担当教員との打ち合わせ。

第4週 企画ミーティング

グループに分かれて、ミーティング。

第5週 企画ミーティング

グループに分かれて、ミーティング。

第6週 ワークショップ企画プレゼンテーション会議

ワークショップ企画のアイデア検討。小学校担当の先生も参加して行う。

第7週 企画ミーティング

アイデア総括まとめ。全体企画運営の役割分担を決める。

第8週 ワークショップ準備

展示制作物・ワークショップの準備。試作品制作。

第9週 ワークショップ・リハーサル

授業を想定して、模擬ワークショップを行う。

第10週 ワークショップ準備

リハーサルのフィードバック、ワークショップの準備。展示制作物の準備。

第11週 小学校授業ワークショップ

小学校にてワークショップ授業の開催。

第12週 展示物制作、準備

ワークショップ終了後の整理、振り返りミーティング。

校内美術館の展示案内物（コンセプトパネル）の準備、会場案内などの準備。

第13週 桜台美術館地域公開日

地域公開日での案内、プレゼンテーション、保護者への対応。

当日作品撤去、かたづけ

【履修上の注意事項／Notices】

*本授業では、イベント会期中のワークショップや、撤去作業までを含めてプロジェクトの完了とします。

*場合によっては授業時間外の活動予定を組まなければいけないこともあります。適宜スケジュール調整をして作業分担をしてください。

*プロジェクト学習のために、必要があれば不定期なスケジュールになることもあります。その場合はそれぞれの予定をもとに話し合いをして役割分担しながら決定します。

【評価方法／Evaluation】

授業への出席、プロジェクトへの取り組み態度、参加実績などを総合的に評価します。

【テキスト／Textbooks】

【参考文献／Bibliography】

「日常を変える！クリエイティブ・アクション」
プラクティカ・ネットワーク編 フィルムアート社

【準備事項／Preparation】